



#### 4 分散登校時の感染防止対策

##### (1) 登校の判断

- 感染状況等を心配され児童を登校させない場合でも欠席扱いとしない。
- 登校しない場合は、事前に学校へ連絡していただく。

##### (2) 家庭と連携した健康観察の徹底

- 朝、家庭での検温等、体調チェックをし、不調を訴える場合は登校を控える。
  - ・発熱 ・悪寒 ・頭痛 ・腹痛 ・においや味の違和感
- 学校での朝の健康観察を、一人一人チェック項目を確認しながら行う。
- 学校で少しでも体調不良を訴える場合は「早退」とする。

##### (3) マスク着用、手洗いの徹底

- 必ずマスク着用で登校する。
- 休憩時間後は必ず手洗いをを行う。

##### (4) 靴箱の混雑解消

- 靴箱が同じ場所にある異学年とは登校日を同じにしない。
- 学年一斉に下校させるのではなく、少しずつ時間をずらして下校させる。

##### (5) 学習中

- 原則、教室で行う活動は席を離し、前を向かせた体勢で行う。
- 常に窓をあけ、換気を行う。
- 教師も児童もマスクを着用する。
- ペア交流、グループ交流等は必要最小限で行う。

##### (6) 休み時間

- 休み時間終了後、必ず手洗いをを行う。
- 常に窓をあけ、換気を行う。
- できるだけ身体接触を伴う遊びを行わない。
  - ・職員で見守り、状況に応じて注意喚起の指導を行う。

#### 【上記以外の学校再開時の感染防止対策】

##### (7) 給食時間

- 準備前の全員手洗いの徹底
- 全員マスク着用
- 机は授業中と同じ体勢とする。(机を離し、前を向いて)

##### (8) 教科指導の留意事項

- 体育学習において身体接触を主とする種目は行わない。
  - ・フォークダンス 鬼遊び など
- 音楽室等で学年全体の合唱指導を行わない。(体育館で間隔を開けてのみ可)
- 1学期間、調理実習を行わない。

#### 5 児童の持参物

- ランドセル
- 筆記用具
- 上靴
- マスク
- 各学年の課題 (できていなくても可)
- 名札
- 連絡帳